

松本市文化芸術推進基本計画の中間評価について(概要)

1 趣旨

令和3年度に策定(令和6年度に一部改訂)した松本市文化芸術推進基本計画(以下「基本計画」という。)について、中間評価を実施しましたので、その概要を報告するものです。

2 経過

- 3. 2 基本計画策定に係る市民アンケート調査を実施
- 9 基本計画策定
- 7. 2 国の文化芸術推進基本計画及び長野県文化芸術振興計画の改訂並びに社会状況の急激な変化への対応として基本計画の一部を改訂
- 9. 1 1 第1回松本市文化芸術振興審議会で、中間評価に係る市民アンケートの実施方法、評価方法等について協議
- 1 1 市民アンケート調査及び関係団体等への照会を実施
- 8. 2. 9 第2回松本市文化芸術振興審議会で、中間評価書(案)について協議

3 中間評価書

別冊のとおり

4 中間評価の概要

(1) 市民アンケート調査

	令和7年度実施	令和2年度実施
調査対象者	・市公式LINE登録者のうち市内在住者 ・アーティストバンクまつもと登録者 ・市内文化施設等利用者	18歳以上の市民 (無作為抽出)
調査方法	・市公式LINEを活用したプッシュ配信 ・アーティストバンク登録者へのメール配信 ・市内文化施設(25施設)及び35地区地域づくりセンターへのアンケート用紙設置	郵送
配付数	—————	2,000通
回答数	616件	786件

※ 年代別、男女別の属性の比率に、前回調査と大きな差異はありませんでした。

(2) 評価方法

基本計画策定時の調査結果を基に設定した指標の満足度等を、令和7年度の結果と比較し評価しました。

(3) 評価の概要

ア 目標別評価

目標1	市民の誰もが自由に文化芸術に親しむことができる
基本施策	市民の文化芸術に親しむ機会の拡充
	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度はいずれも増加 ・各年代に合わせた情報手段の選択及びコンテンツの配信が必要
基本施策	文化芸術活動者への支援の充実
	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度はおおむね増加したが、活動の場の提供に対する満足度は減少 ・（一財）松本市芸術文化振興財団のアート事業部が相談・支援窓口となり、文化芸術活動を希望する人々への包括的な支援体制の構築が必要
目標2	松本独自の文化芸術を継承しながら、新しい松本の文化芸術を創造する
基本施策	「松本らしさ」を代表する文化芸術の更なる発展
	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度はいずれも増加 ・OMF等の大規模イベントは高評価 ・新たなイベントや活動の創出を実感する人も大幅に増加
基本施策	文化財・伝統芸能の保存と継承
	<ul style="list-style-type: none"> ・保存活用に関する満足度は減少 ・観光を通じた保存・継承意識の醸成、郊外地域の文化財への着目及び活動者への支援推進が必要
目標3	さまざまな分野との連携により、課題解決や地域の活性化につなげる
基本施策	さまざまな分野との連携による地域の課題解決
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの文化芸術に触れる機会への満足度は増加 ・部活動地域移行に伴う指導者の確保等について関係機関との連携強化が必須 ・さまざまな分野との連携強化による文化芸術団体の交流機会、活動機会創出等に係るアート事業部への期待値が高い。

イ 全体評価

アンケート調査の結果、前回調査の数値と比較して多くの施策で評価指標が改善し、基本計画に基づく取組みが一定の成果を上げていることが確認できました。

今後は、全ての目標達成に不可欠な情報発信の強化と、文化芸術施策が抱える地域、年代、ジャンル等の格差是正に向けた支援体制の拡充、観光・教育連携による文化継承の更なる推進を重点課題として取組みを進めます。